

刀番	万円	銘	刀身cm	反り	目釘	時代	刃文	元幅	元重	先幅	先重	重g	登録番号	登録年
E3813	17	無銘	30.1	0.4	2	室町末	乱	2.9	0.5	1.9	0.3	207	滋賀7544	昭43

さび、刃こぼれなし。平造。板目流れる。互の目乱れ。大切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。きれいな黒塗ツヤ鞘。雀図入り金象嵌鉄 ツバ。



#### 金象嵌ツバ

 E3812
 21
 無銘
 30.5
 0.2
 1
 室町末
 乱
 3.1
 0.7
 1.8
 0.5
 285
 徳島27670
 平10

さび、刃こぼれなし。平造。板目詰む。互の目乱れ。大切先。生茎。栗尻。銀着せハバキ。黒と朱の変り鞘。返角付。長丸形図入り鉄ツバ。金具に彫り物あり。



#### 彫り物入り

### 刀金物

**B3811 83 助廣** 66.9 1.8 1 江戸初 乱 3.0 0.7 1.6 0.5 680 愛知71272 平19

さび、刃こぼれなし。板目詰む。互の目箱がかり乱れ。小切先。大丸。生茎。栗尻。金色ハバキ。黒塗ツヤ鞘。金象嵌入鉄ツバ。 「津田越前守助廣」。E3811と大小揃い。



| **E3810 | 36 | 助展 |** 40.0 | 0.0 | 1 | 12月初 | 乱 | 2.0 | 0.7 | 1.0 | 0.5 | 370 | **愛知71273** | 平19 | B3811と大小セット。大小セットは刀匠が別人である場合多し。本品は刀匠が同一、刃文、地鉄などほぼ同様で貴重品。大小セッ |トで119万円。別売り不可。

E3810 36万円 助廣

大小揃の刀匠助廣は貴重

B3811と大小揃

F3792 22 無銘 17.0 0.0 2 江戸末 乱 2.1 0.9 1.1 0.3 119 東京162737 昭46

さびなし、刃こぼれなし。菖蒲造。小杢目詰む。互の目乱。生茎。栗尻。銅ハバキ。装飾が施された変わり鞘。木瓜形鉄ツバ。白鞘付。お守 り刀に最適。



#### 拵は渦巻状の漆鞘の上に金属板 象嵌入り芸術的な鞘。

 B3808
 108
 坂倉関
 69.7
 2.0
 2
 室町末
 乱
 2.9
 0.6
 1.5
 0.4
 636
 長野25903
 昭35

研ぎ上がり。刃こぼれなし。板目流れる。互の目乱れ。小切先。生茎。栗尻。銅牡丹祐乗ハバキ。豪華絢爛見事な太刀拵。変り透かしツバ。研ぎに出し、仕上がり8月下旬予定。



令和5年8月末日

研ぎ完了

刀番 万円 刀身cm 反り 目釘 時代 刃文 元幅 先幅 登録番号 登録年 元重 愛知69352 平16 F3820 無銘 29.5 0.3 江戸末 直 2.6 0.5 1.7 0.4 168

サビ、刃こぼれなし。鎬の線なし。板目流れる。直刃。加州茎?左上がりヤスリ目。銀祐乗ハバキ。全体皮巻、1/3鉄巻変わり鞘。 軍配目貫。ほぼ欠点なし



柄、鞘、これ が芸術だ。

F3819 2 |江戸末| 乱 0.7 0.5 302 | 岐阜38106 | 昭46

さび、刃こぼれなし。平造。板目流れる。直刃に乱れ交じる。大切先。生茎。栗尻。ヤスリ目見えず。銅ハバキ。重量のある短刀。



# 初心者向

無銘 室町末 乱 2.7 0.5

さび、刃こぼれなし。平造。板目流れる。直刃乱れ。大切先。生茎。栗尻。彫入り銅ハバキ。黒塗ツヤ鞘。彫物入小判形鉄ツバ。白鮫皮柄。 トンボ図入小柄、こうがい。



# お守り刀

小柄 こうがい付

1.6 0.4 237 愛知70882 平18 江戸末 乱 2.6 0.6

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目流れる。直刃乱れる。中切先。生茎。栗尻。銅ハバキ。黒塗に金粉ちらし武田菱家紋鞘。 丸形透かし鉄ツバ。



## 武田菱家紋

| 下坂 | 35.4 | 0.8 | 2 | 江戸中 | 乱 | 2.6 | 0.6 1.4 4.0 245 | 岐阜28832 | 昭42

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目詰む。ひたつら風に沸え付。小切先。生茎。栗尻。両面棒樋掻き流し、1/3朱塗り。銀祐乗 ハバキ。卵の殻を散らした変り鞘。長丸形鉄ツバ。「下坂」。日刀保認定書。



下坂

500 埼玉74180 H16

さび、刃こぼれなし。鎬造、庵棟。板目流れる。互の目乱れ。大切先。生茎。切。平行なヤスリ目。銅ハバキ。人気の長脇差、すぐ 売れますよ。



売れます。